

新設開園 2017(H29)年度版

桜の詩保育園入園のご案内



《 本園の沿革 》

1971年春、埼玉県北本市で第1号の学校法人として、若山学園「きた幼稚園」は認可を受けてスタートしました。約10000㎡の敷地を利用し、幼稚園設置基準をはるかに上回る広々とした環境を有しています。園のまわりは田畑が多く牧歌的な風景です。園庭内ものびやかな景色で、様々な大木が広々とした景色に植わり、自然の小動物が跳び回り、幼児達の自然への愛着を自然と育む環境にあります。

2001年春、創立30周年を記念し、天皇陛下の御所、世田谷美術館をはじめ、数々の著名な建築作品を残している「内井昭蔵建築設計事務所」に依頼し、本物の教育空間をもった新園舎が完成しました。同時に園名も「森の詩幼稚園」と変更し、園全体のイメージと合致するものにしました。2003年春、幼稚園園舎と教育環境が、2002年度「彩の国さいたま景観賞」受賞作品に選ばれました。

2011年春、創立30周年を機に「環境デザイン研究所」に依頼し、「緑の詩保育園」を併設。0～6歳までを預かる総合施設として、子どもの集う環境がさらに充実。幼稚園児も相互利用できる木造の教育環境です。建築誌「新建築」2012年4月号の表紙を飾りました。

2017年春、東京都世田谷区桜丘4丁目に土地を取得し、「環境デザイン研究所」に設計を依頼し、世田谷区では初の学校法人の認可保育園「桜の詩保育園」を開園します。

既に最初の卒園児は51歳、卒園児は5500名を超え、地域幼児教育の一翼を担い続けています。

《 教育目標 》・・・45年以上続く「森の詩幼稚園」の教育目標と同様です。



**健康で元気に
活動することも**



**友達と仲良く
遊べることも**



**自分で考えて
行動することも**

《 「桜の詩保育園」の考え方 》

平成29年(2017年)4月、学校法人若山学園は世田谷区桜丘に認可保育園「桜の詩保育園」を開園します。本保育園は、世田谷区初の学校法人の認可保育園です。

従いまして、単に家庭の保育に欠ける幼児を預かる保育園に留まることなく、**特に3～5歳児の「教育」の分野での長年の経験を活かした活動**を行います。

保育園と幼稚園、両方を運営してきた経験を活かし、0～1歳児は養護と安全を重視し、家庭の代わりになる保育、2～3歳は家庭的な保育から集団生活への移行、4～5歳には、更に教育的な要素を加味し、小学校教育へのスムーズな移行等、両方の長所を活かした保育を行います。

現在、まだ保育園の建設中ですが、**感性を育てる園舎、遊び心ある園庭**も用意します。情操豊かに過ごせる教育環境を用意し、お預かりする乳幼児を、「**心が豊かで、強い心身を持ち、礼儀正しい日本人**」に育てていきたいと考えています。

《 「桜の詩保育園」の土地・建物 》

世田谷区桜丘の「桜の詩保育園」は、決して敷地は広いとは言えませんが、借地や賃貸ではなく、園地を購入し、世田谷の地に根を下ろす覚悟で、現在園舎の設計建築を行っております。永年に渡り学校法人として本腰を据えて教育を行える環境が揃ったからこそ、この世田谷の地でしっかりした教育が行えると確信し、本園開園に至った動機になっています。

園地を所有して保育園が開園できるメリットは

①卒園児にとって永年にわたり、原風景を残せる保育園であり続けられます。

「三つ子の魂、百までも」と言われる通り、通う乳幼児にとって0歳から5歳までの原風景がこの保育園になり、永遠の記憶の片隅に残る空間です。そして本園は幸い、数十年後に園舎が無くなる施設ではありません。本園園児が卒園後も、永年にわたって存在し続ける保育園となり、子どもの心にずっと残る原風景を残した保育園であり続けられます。

②借地の終了はないので、建築費に十分な費用をかけられます。

世田谷区ほとんどの私立保育園は賃借地を利用し保育園を設置・建設しているので、その賃貸期限が終了すると、仮に20年であれば、20年後には更地返還が必要です。となりますと最初の建物の建設費用には限度があり、仮補助金以上の建設費用をかけられない、それが現実です。

本園では土地の広さの制約を受けながらも、保育園は多くの子どもが長時間、しかも永遠に渡り過ごし成長する子ども環境を考え、本園が教育する環境と納得できる教育施設として、補助金の2倍以上の費用をかけ建設しています。

設計は「幼児の遊びの空間」に造詣が深く、保育園設計でも日本で最も実績の高い東京工業大学名誉教授仙田満先生率いる「環境デザイン研究所」、建設は世田谷区で実績の多い「田中土建」にお願いしています。



《「桜の詩保育園」の子ども環境》

園地 544.27㎡ **建物** 建築面積：347.93㎡ 延床面積：795㎡ **構造** 鉄骨造3階建
室内：空気清浄に優れたシラス壁&エコカラットで覆われ、腰壁等に無垢の木材をふんだんに利用
園庭あり&3階テラスあり・防犯カメラ8台&自動通報装置（警察及び消防）設置

0歳児クラス・1歳児クラス

⇒主に園舎の3階で育ちます。保護者の方が3階までエレベーターを利用して登降園して頂きます。
日当たりのよいテラスもあるので、のんびりと気持ちよく過ごせる空間となります。

2歳児クラス・3歳児クラス

⇒まだ階段の利用が不安な年頃ですので、活動がしやすいよう主に園舎の1階で育ちます。
目の前の園庭に気軽に出やすくなり、外への散歩もスムーズに行える空間を用意します。

4歳児クラス・5歳児クラス

⇒2階から1階の園庭へ、2階から3階のテラスへ、階段を安心して使えるようになる年齢なので、
主に園舎の2階で育ちます。広い遊戯室も2階なので、雨の日も含め、遊びの空間が広がります。

給食：実績ある専門業者に業務委託（自園内厨房で調理）

給食業者6社を比較検討し、長年、保育園調理に実績ある給食業者に委託し、完全給食とおやつ、
延長保育では夜に補食を提供します。また本園の栄養士が、アレルギー対応や離乳食の相談、お
よび食育の推進を行います。地元農家の畑をお借りしての農業体験、作物の成長や収穫の喜びな
ど様々な体験をさせながら、食育の推進を行います。

送迎：駐輪場を多く確保・バギー置場を確保

出入り口には送迎用バギー置場を確保し、バーに施錠してそのまま仕事に向かえます。
園内の敷地にも駐輪場はありますが、道路を挟んで園地前に多くの駐車場をお借りしてあり、そ
こは駐輪場として利用が可となっていますので、自転車送迎は余裕をもって行えます。

《「桜の詩保育園」の職員配置》

教育は「人」です。施設も「人」です。教師の質は熱意とやる気であり、本園は園長の指導のもと、
子供と一緒に、動ける若い先生、子育て経験あるベテラン先生とが協力し合い、園児たちを育てる
ようにします。また、保育者の前に社会人としての質の向上も目指します。

その点、新規開園だからと言って、保育士の人数だけ揃えた烏合の衆の集まりでは困ります。

本園は現在埼玉で運営している「森の詩幼稚園」の事務長が園長になるのを筆頭に、「森の詩幼
稚園・緑の詩保育園」の幼稚園教諭・保育士が9名異動します。30年以上の区立保育園での勤務
経験を持ち、園長も歴任した副園長1名看護師1名、近隣のベテラン保育士3名、新卒の保育士5
名、食育担当の栄養士、を新たに採用し、既に20名の職員が決まっています。

《平成29年度「桜の詩保育園」募集要項》

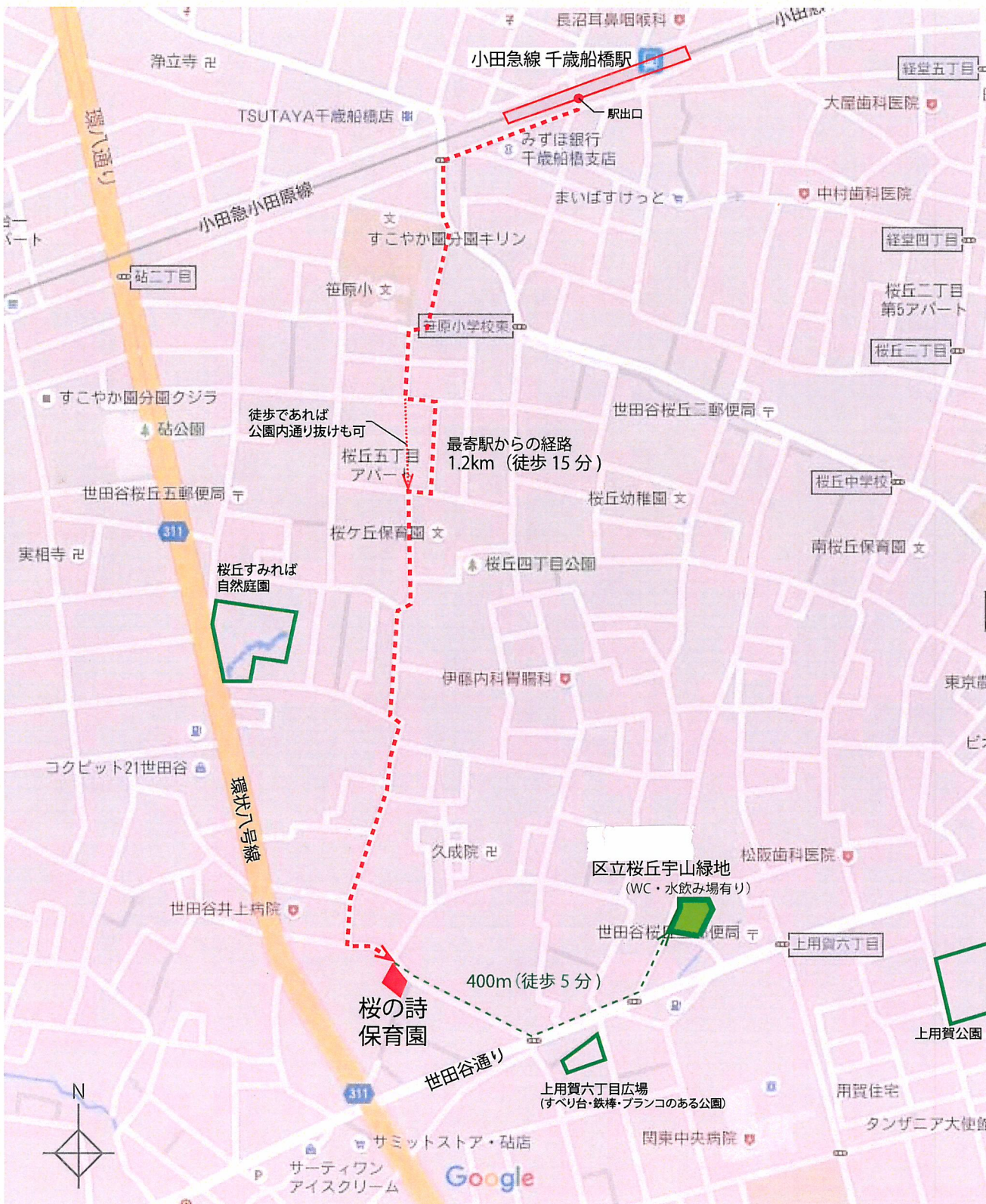
1. 入園対象：世田谷区の定める入所対象児の中で、生後57日～5歳の乳幼児
2. 保育料：世田谷区のご案内をご覧ください。他園との保育料の違いはありません。
3. 定員：78名

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児
9名	12名	12名	15名	15名	15名

4. 開園時間：月曜～土曜 7：15～18：15（延長～20：15）
5. 休園日：日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)
6. 年間行事：運動会やおゆうぎ会をはじめ、世田谷桜丘の地の利を活かし、地域事情も鑑み、
どんな活動ができるか検討しています。緑の詩保育園のホームページの活動実績
をご覧ください参考になりますし、ご安心頂けると思います。

桜の詩保育園 案内図

■桜の詩保育園 : 東京都世田谷区桜丘 4-26-22 【最寄駅: 小田急線千歳船橋駅 徒歩15分】



(距離 80m= 徒歩 1分 換算)